

とおのの仕事発見☆事業所説明会に参加しました！

令和4年5月17日に「とおのの仕事発見☆事業所説明会」が「あえりあ遠野」で開催され、遠野支署からは支署長と宮守森林官（私）の2名が参加しました。

この説明会は市内の高校2年生を対象に、市内の様々な業種の事業所から説明や質疑応答を行うことによって、仕事に対する意識と関心を高めてもらうことを目的としています。

今年度は製造業や建設業、卸・小売業、サービス業、福祉・保育業、農林畜産業、公務等の幅広い業種の25事業所が参加し、各ブースで25分間の説明会を2回行いました。



森林管理署のブースには1回目は男子生徒1名、女子生徒2名が、2回目は女子生徒4名が訪れ、関心をもって話を聞いてくれました。支署長からは国有林の組織や林業・木材産業の業界全体について、SDGsと森林利用の関係やICT技術等について説明を行いました。

私からは仕事のイメージがわくよう、現場の森林官が行っている様々な仕事を具体的に紹介しました。森林事務所にて一人で勤務していること、毎日のように国有林の現場に行って林野巡視や事業の監督業務を行っていること、その日に行う業務内容は天気や日程、体調を考慮しながら自分で判断して決めていること等です。

今回の事業所説明会では、公務に携わる機関として、支署のPRにとどまらず、業界に関する幅広い説明を行いました。公務といっても様々な仕事があること、循環型社会に向けた森林利用の重要性等、普段の生活や授業ではあまり知ることができないことについて、伝えることができたのではないかと思います。

参加した生徒は高校2年生ということで、これから就職について真剣に考えていく時期かと思いますが、今回の説明会で得た情報を物差しの一つにして、色々な仕事を調べて自分にあった職業を見つけていただければと思います。

（報告：宮守森林事務所 森林官 新井潤子）